

トピックス

ラグビースクールを通じた  
地域社会貢献とスポーツ促進  
ヤマハ発動機株式会社

☺☺☺☺ (HP 寄稿通算回数)

「One for all , All for one」(一人はみんなのために、みんなは一人のために)。ラグビーというスポーツの精神をあらわす有名な言葉で、みなさんも聞いたことがあるのではないのでしょうか。そして、ラグビーは『少年をいち早く大人にし、大人にいつまでも少年の心を持たせるスポーツである』という言葉もあります。当社では社会貢献活動の一つとして、ヤマハ発動機ラグビースクール(以下ヤマハララグビースクール)を運営しています。

ヤマハララグビースクールは2002年から活動をスタート。幼稚園年長から中学3年生まで、200人以上の子どもたちが毎週末にラグビーを楽しんでいます。さらに、子どもたちだけでなくスクール生の父兄のみなさんを中心に、大人クラスでもラグビー経験や老若男女に関わらず一緒にラグビーを楽しんでいます。



【ヤマハララグビースクール開校式 みんなで集合写真】

ヤマハララグビースクールの特徴の一つは、そのコーチ陣です。当社ラグビー部のOBをはじめ、社内外のラグビー経験者がボランティアのコーチとして子どもたちの指導にあたっています。世代や職場の違いから、普段は顔を合わせる機会が少ないコーチたちですが、ラグビースクールが交流の場にもなっていて、ラグビーを通じた一体感の醸成にもつながっています。

2019年にはラグビーワールドカップが日本で開催され、静岡県袋井市のエコパスタジアムも試合会場に決定しています。2020年には東京オリンピック（7人制ラグビー）が開催されるなど、日本のラグビーもますます盛り上がっていきます。当社はジャパンラグビートップリーグに挑戦する一方で、ラグビースクールを通じて地域のスポーツ振興にも取り組んでいます。



【子どもたちも元気いっぱい楽しんでいます】